

ICT新事業創出推進会議への期待

2014年1月27日

経団連常務理事 椋田哲史

1. イノベーションの重要性

・回復基調が続く経済を、持続的成長に確実につなげていくうえで鍵を握るのがイノベーション創出力。

〔企業競争力強化〕：プロセスイノベーション＋プロダクトイノベーション

〔社会的課題解決〕：課題解決型イノベーション

・ICTの利活用の拡大で、日本発のイノベーションを促進し、国内外に新たな需要を創造することが可能。イノベーションの実現に向けた流れが目詰まりを起こさないための仕組みが必要。

2. ICT利活用の重要分野例

(1) オリンピック・パラリンピックに向けて

・ICT利活用のデザイン（ハード、ソフト）

例えば、次世代交通（ITS）、訪日外国人の観光支援等

・オリンピック後の全国展開、海外システム輸出も視野に

(2) 地域の活性化

・多様な地域資源（農業、観光、エネルギー等）のポテンシャルの最大化

(3) 健康長寿社会の実現

3. 環境整備のための政策課題

①規制制度改革

②パーソナルデータの利活用環境の整備（保護と利活用のバランス）

③社会保障・税番号制度の利活用の拡大

④オープンデータの推進

⑤技術シーズと社会ニーズの摺合せの場づくり（産学官）

⑥社会的実証実験の推進（含 過去の実証実験の棚卸）

⑦事業支援のあり方

以上